



笠岡諸島

**議員** 埋め立てなどによる藻場・干潟の減少、赤潮や貧酸素水塊等の発生、漁業生産量の低迷など、いまだに多くの課題が存在しており、「豊かな海」へ向けて、新たな施策の展開が求められている。現状認識と今後の考えをたずねる。  
**市長** 現状認識としては、そのとおりだと考えている。海産物が豊富にとれる豊かな海を実現するためには、藻場の再生や干潟の保全に取り組むとともに、海洋牧場の充実や魚の生育環境を整える漁場造成事業等も必要になってくると考える。関係機関等へ働きかけを行い、豊かな海を取り戻すべく努力していく。

## 樋之津倫子議員

命と暮らしを守ることを最優先する市政を求めて

**議員** 学校施設の耐震化にあたり、災害時の応急避難所としての機能強化等が国庫補助の対象となっている。ハード面の充実とソフト事業を組み合わせて、地域の防災力を高めてはどうか。

**教育長** 学校施設の耐震化は、平成30年度の完了を目標に進めているが、計画の再見直しを検討している。避難・防災訓練は、児童のみで行うのではなく、幼稚園・小学校・中学校の合同、あるいは地域の方とともに実施することで、地域の防災力を高められると考える。

## 神島保育所移転場所について

**議員** 平成17年に出された移転要望を見ると「市有地（公園）」への移転を望まれている。なぜ、その場所にしなかったのか。

**市長** その場所は、公園整備で起債を申請しており、公園を取り壊して保育所の建設でまた起債をするという二重投資となるため、適さないと考えた。

## すべての保育所に空調設備の設置を求めて

**議員** 空調設備は、猛暑の夏の期間も安全で快適に保育するのに欠かせない。具体的な設置計画をたずねる。

**市長** 保育室のエアコン設置を、平成24年度は15台、このうち7台は25年度分を前倒しし、26年度に5台、27年度に4台を考えている。ほかに★介護保険制度見直しについて質問しました。



## 藤井義明議員

水道料金値下げの可能性について

**議員** 水道料金の値下げについては、累積欠損金の解消後に考えるとのことである。笠岡市水道事業会計では二、三年後には欠損金が解消できるだろうと考えるが、見通しをたずねる。

**市長** 今後とも本年度並みの純利益が計上できるような事業運営を図れば、累積欠損金は平成25年度末には解消されるのではないかと見通しを立てている。しかし、厳しい経営が予測される中で、さらに経営改善を行い、累積欠損金の早期解消を図りたいと考えている。水道料金の値下げは、累積欠損金が解消された段階で検討していかなければならぬと考えている。

**議員** 民間委託ということも検討したらどうか。  
**上下水道部長** 現在、メーターの検針等できるところは民間委託している。包括

的に民間委託することも、将来的には検討が必要ではないかと思っている。

## 防災・減災対策について

**議員** 各種災害に対する避難場所については、各地区自主防災組織が選定を行うことになるのか。また、地区自主防災組織との連携についてたずねる。

**市長** 市内の避難場所は、平成21年度に大幅な見直しを行った。市が指定し運営する避難所と、各地区自主防災組織が選定し運営する避難所とに整理した。今後、自主防災組織の意見を十分に聞いて連携を図りながら、災害別に見直しを進める。

